

6. 企画を整えよう

各チームの企画内容は以下のとおりです。



●メインプログラムチーム

子どもたちと一緒にタコ遊具にメッセージを書いていく企画です。公園やタコの思い出やメッセージなどを中心とし、個人が特定できる表現や不適切な表現は禁止する方針としています。あわせて、安全管理を行いながら実施することを確認しました。

実施時間は11時から17時までとし、参加者とともに、午前・午後・終了時の計3回、写真撮影を行う予定です。

●ステージ・展示チーム

これまでの公園の歩みを振り返る展示を行います。公園の歴史年表や写真を掲示し、来場者に当時の思い出を書き込んでもらう参加型の展示とします。あわせて、大庄西中学校の歴史を紹介するパネルも設置する予定です。ステージ企画は音楽ライブを中心に実施し、開会と同時に開始、16時頃に終了する予定です。出演者は、これまで社会実験などに関わってきた団体を中心に調整しています。

●販売、物販チーム

物販・飲食・ゲーム・キッチンカーをあわせて、全17店舗の出店を予定しています。出店ブースは、ステージ周辺にL字型で配置する計画です。

出店者向けの説明会は2月19日に開催予定であり、ごみ箱の各店舗での用意や、売上報告への協力など、今後のイベント運営に関する事項を共有する予定です。予備日については、事前に出店者へ連絡し、状況に応じて判断する方針としています。

●体験チーム

凧づくりの体験を実施し、完成後はタコ遊具の外周で試し揚げを楽しめる内容とします。実施時間は10時から17時までの予定です。

4部制(各回10名)とし、参加者が多い場合は整理券の配布などを含め、柔軟に対応します。スタッフが準備を行い、参加者には絵を描く工程を担当してもらいます。完成した作品の一部は会場に展示し、会場の雰囲気づくりにも活用する予定です。

ホームページ

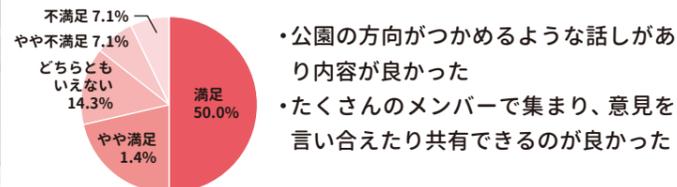


新しい公園のオープンに向けて、WEBサイトを開設しました。サポーター会議の内容を発信したり、イベントの様子を発信していきます。



アンケート結果

●今日のサポーター会議はいかがでしたか？



●意見交換で印象に残ったことや気になったこと

- <ルールを検討について>
 - ・ルールが多くなりすぎると活動が制限されると思う
 - ・ルールではなくマナーを大切にする人が増えると良い
- <お別れ会の企画について>
 - ・前向きな人が多いと感じた
 - ・タコ公園でタコを飛ばす話に感動した
 - ・たこあげ、たこが魅力的だった

新 南の口公園を使いこなすサポーター会議

第4回 2026.1.17. ① 14:00-16:30

会場:大庄北生涯学習プラザ



プログラム

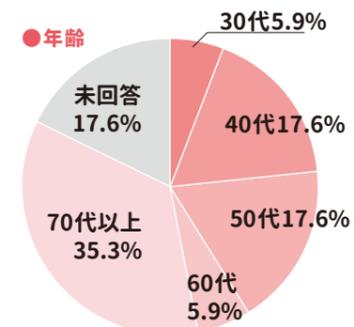
- 1 はじめに
- 2 この事業について
- 3 前回のふりかえり
- 4 公園のルールを考えよう
- 5 広報を考えよう
- 6 企画を整えよう
- 7 共有
- 8 おわりに

1. はじめに

今回のサポーター会議は、4回目となります。前回から検討している現南の口公園のお別れ会の企画の検討を、チームに分かれて進めました。加えて、新しい公園の整備の工事の進捗状況や変更点について共有しました。

さらに、新しい公園の開園に向けて、園内の使い方やルールも地域のみなさんと一緒に考えました。今回は、バスケットボールコートについての使い方について意見交換をしました。

参加人数：17名



2. この事業について 公園整備の状況について (公園計画・21世紀の森担当より)

尼崎市より以下のような工事の進捗報告がありました。

工事の進捗

- ・広場や遊具、ステージなどの整備は順次完成に近づいている
- ・タコの遊具を含む各遊具は、今月中に設置予定である
- ・防災機能として、マンホールトイレおよび貯水槽の整備は完了している



計画内容の変更

- ・防火水槽は、工事による周辺環境への影響を考慮し、関係機関との協議を踏まえて設置しないこととなった
- ・貯水槽は、非常時に消防活動にも活用できる仕様とする。ただし、周辺の消防水利に関する機能は満足できている

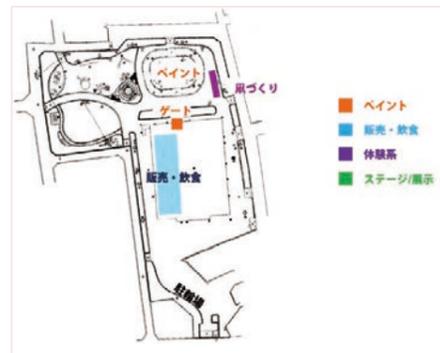


開園時期

- ・完成時期は当初の予定より遅れる見込みである
- ・現南の口公園の閉園期間は3月末から6月中旬頃まで延長される
- ・3月20日のお別れ会後も、公園は引き続き利用可能である

3. 前回のふりかえり

次に、前回までの振り返りとして、お別れ会の開催趣旨および進め方と各プログラムの検討状況について、事務局から説明がありました。現時点での各プログラムの実施内容や開催場所などは、下図のとおりです。



各チームの進捗状況

ペイント企画

- ・マジックで思い出を書く
- ・タコ遊具の頭部に鉢巻のような形で「ありがとう」と書いた用紙を巻く
- ・植栽付近にゲートをつくる

販売・飲食

- ・出店者を調整中
- ・出展エリアを調整中

ステージ・展示

- ・ステージ、展示の各企画詳細を検討中

体験

- ・凧づくりを予定していてその作成キットの試作中
- ・場所は凧遊具の東側
- ・60分程度のプログラムで(50分制作、10分凧あげ)

企画目的

目的①: 世代を超えて“ありがとう”を伝える

- ・おじいちゃん世代から今の子どもたちまでの思い出が詰まった場所
- ・多くの思い出に感謝・今の公園から、これからの公園へ気持ちをつなぐ

目的②: みんなでつくるお別れ会にする

- ・活動者・住民・行政等が無理のないサイズ感で協働して企画
- ・この後も地域の人に関わりが持てるようなきっかけ

公園への感謝を共有し、地域みんなでつくるお別れ会にする

日程

3月20日(金・祝) 10:00-17:00(仮) [予備日 3月22日(日) 10:00-17:00]

決まっていること

- ・この企画はサポーターの方が中心となって、企画運営をする
- ・自分たちができる範囲の規模でプログラムを実施
- ・近隣の子どもたちに声をかけるペイントプログラムを実施
- ・サブのプログラムも、お別れ会の目的にあったプログラムとする
- ・準備、後片付け(清掃活動)も当日行う

事務局からのサポート

広報サポート・消耗品(軍手など)

3. 公園のルールを考えよう

公園に整備予定のバスケットボールコートについて、利用ルールや使い方を考える意見交換を行いました。

この場でルールを決定するのではなく、実際に利用する市民の視点から、できるだけ多様な意見を集めることが目的でした。他地域のバスケットボールコートの事例を紹介し、混雑時の利用方法や利用時間、音への配慮などを参考にしながら意見交換を行いました。また、公園全体についても気になる点がないか意見を出し合いました。今回の意見を参考に、さらに検討を重ね、実際に運用しながら必要に応じて見直しを行い、安心して使い続けられる仕組みを検討していく予定です。



バスケットボールコートの利用に関して

●利用時間

- ・利用時間は夕食の頃まで
- ・夜間の利用は避ける(21~22時以降)
- ・利用開始の時間は早くても7時から
- ・子供と大人で使用時間を分ける
- ・冬季は午後5時まで
- ・他地域の事例と同じく9時から18時
- ・ワンプレイの時間を決め独占しない

●その他、気になること

- ・あまり禁止ばかりにたくない
- ・発散させてあげたいが全てOKというわけにもいかない
- ・メンテナンスも協働で行っていくのか?
- ・見回りは散歩と組み合わせると良い

公園全体の利用に関して

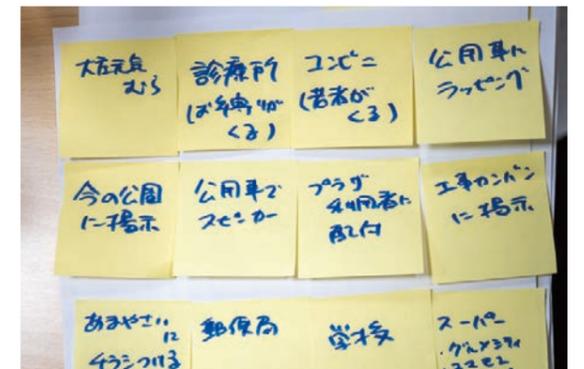
- ・ゴミや犬の糞は持ち帰る
- ・タバコや酒などマナーを守ってほしい
- ・手持ち花火ができるような仕組みを考えたい
- ・球技の利用はどこまでできるか考えたい
- ・コンビニなどに駐車しないか心配

4. 広報を考えよう

お別れ会の広報について、チラシの配布先や配布の仕方などについて意見交換を行いました。

広報素材(タイトル、日時、場所、内容、持ち物、申込の有無など)は1月末までに整理し、2月上旬にチラシを作成する予定です。完成したチラシは2月のサポーター会議で共有し、確認後に印刷を行います。

施設での配布のほか、近隣住民へのポスティング、ホームページやSNSなど複数の方法で周知していく予定です。



主な広報先の候補

●活動団体

- ・大庄元気むら
- ・つどい場会議

●公共施設、設備

- ・現公園に掲示
- ・新公園の看板に掲示
- ・プラザ利用者に配布
- ・あまやさいにチラシをつける
- ・公用車(ラッピング、スピーカー)

●教育機関

- ・幼稚園、保育所、小・中学校

・尼崎西高校

- ・武庫川女子大学
- ・大庄西中学の卒業生

●周辺地域

- ・チラシ回覧
- ・掲示板
- 商店
- ・コンビニ
- ・スーパー
- ・ドラッグストア
- ・温泉施設

●金融機関

- ・郵便局
- ・銀行
- ・尼崎信用金庫
- ・JA
- 医療、福祉
- ・診療所
- ・介護施設
- 交通機関
- ・バス停
- ・阪神電車